

一般白熱電球製造の歴史と これからの新照明システム事業

～LED元年：人と環境に調和した“あかり文化”への貢献～

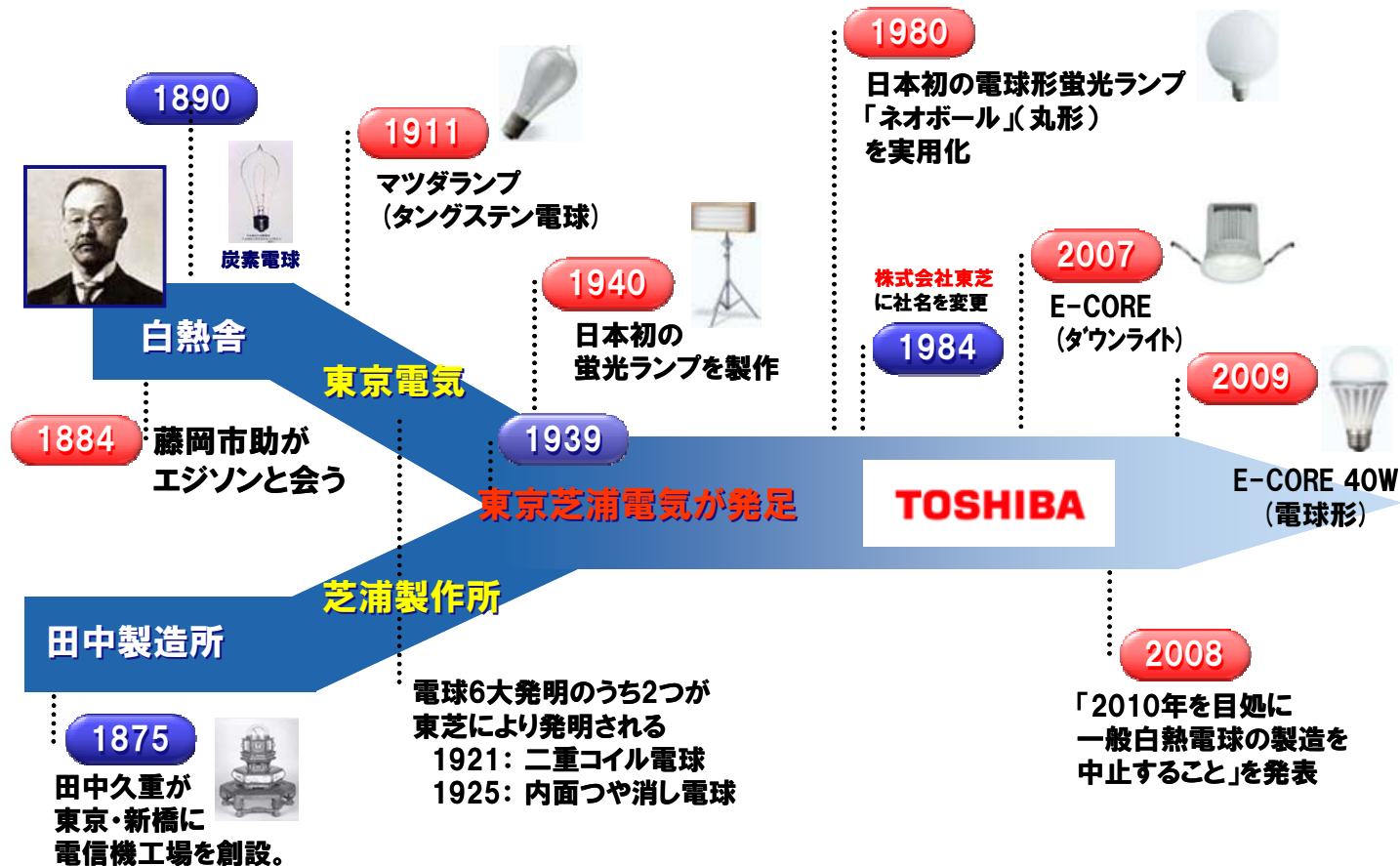
2010年 3月 17日

東芝ライテック株式会社

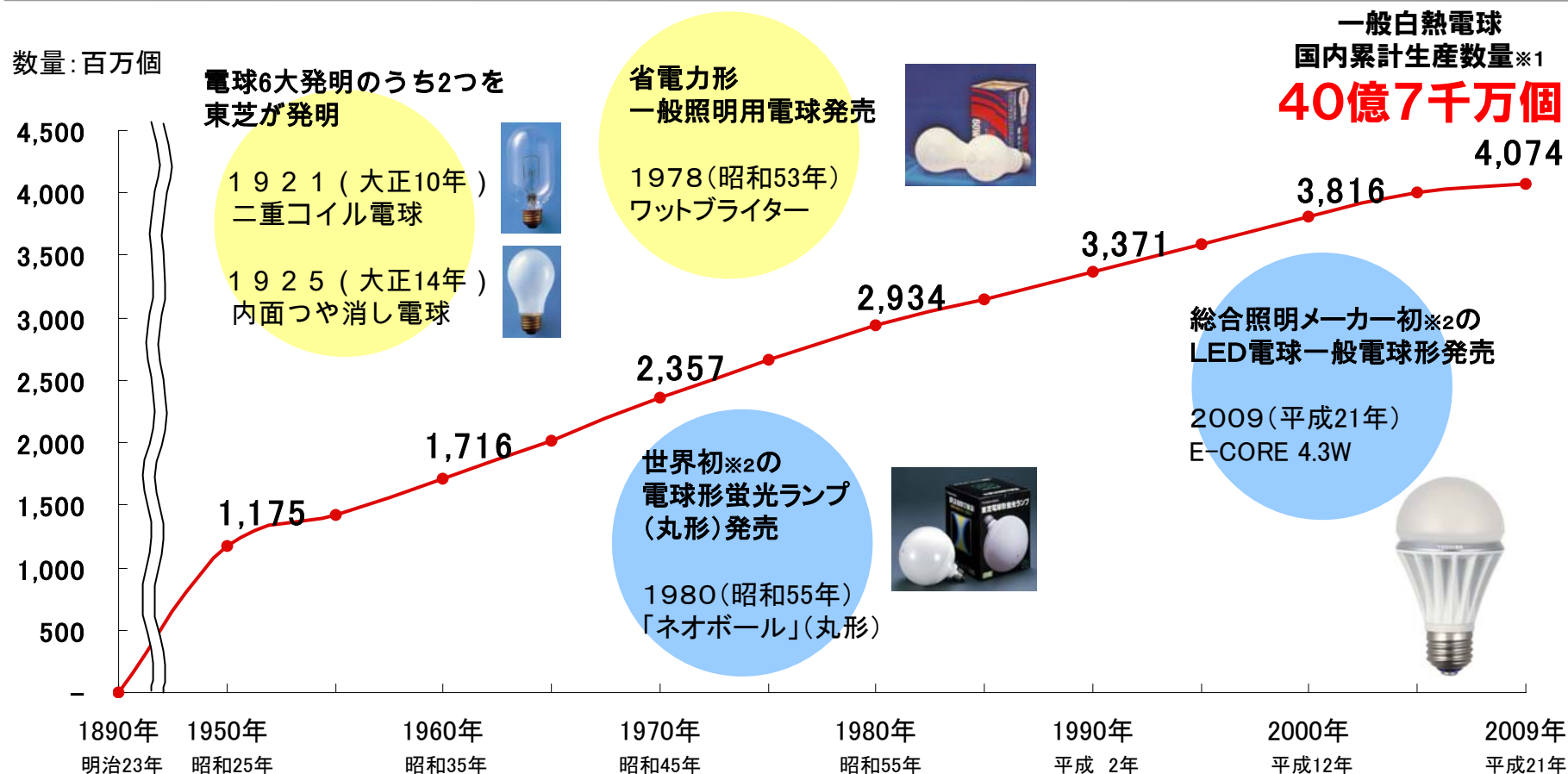
取締役社長

恒川 真一

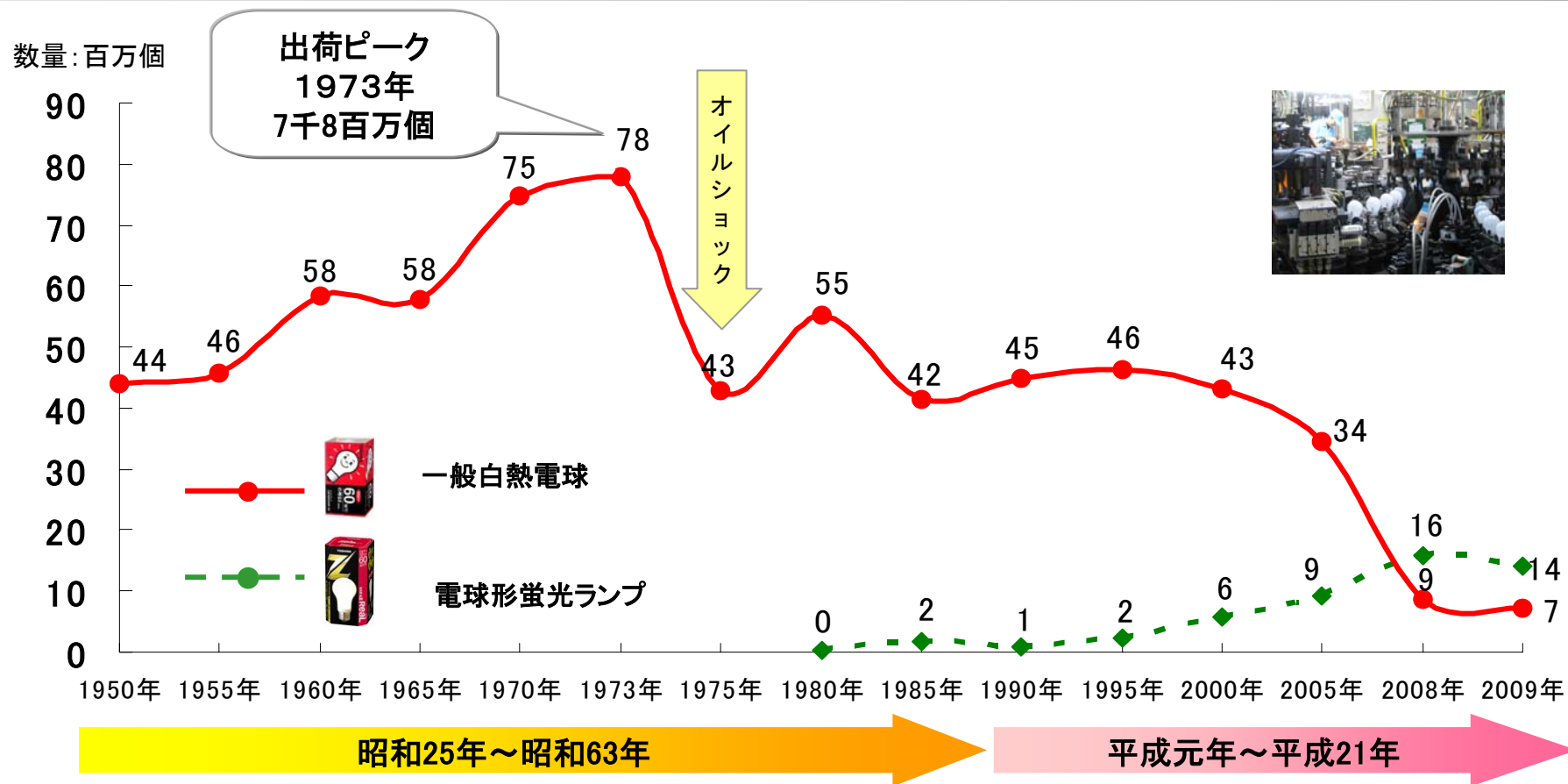
120年の東芝照明事業の歩み



当社国内工場 一般白熱電球 累計出荷数量

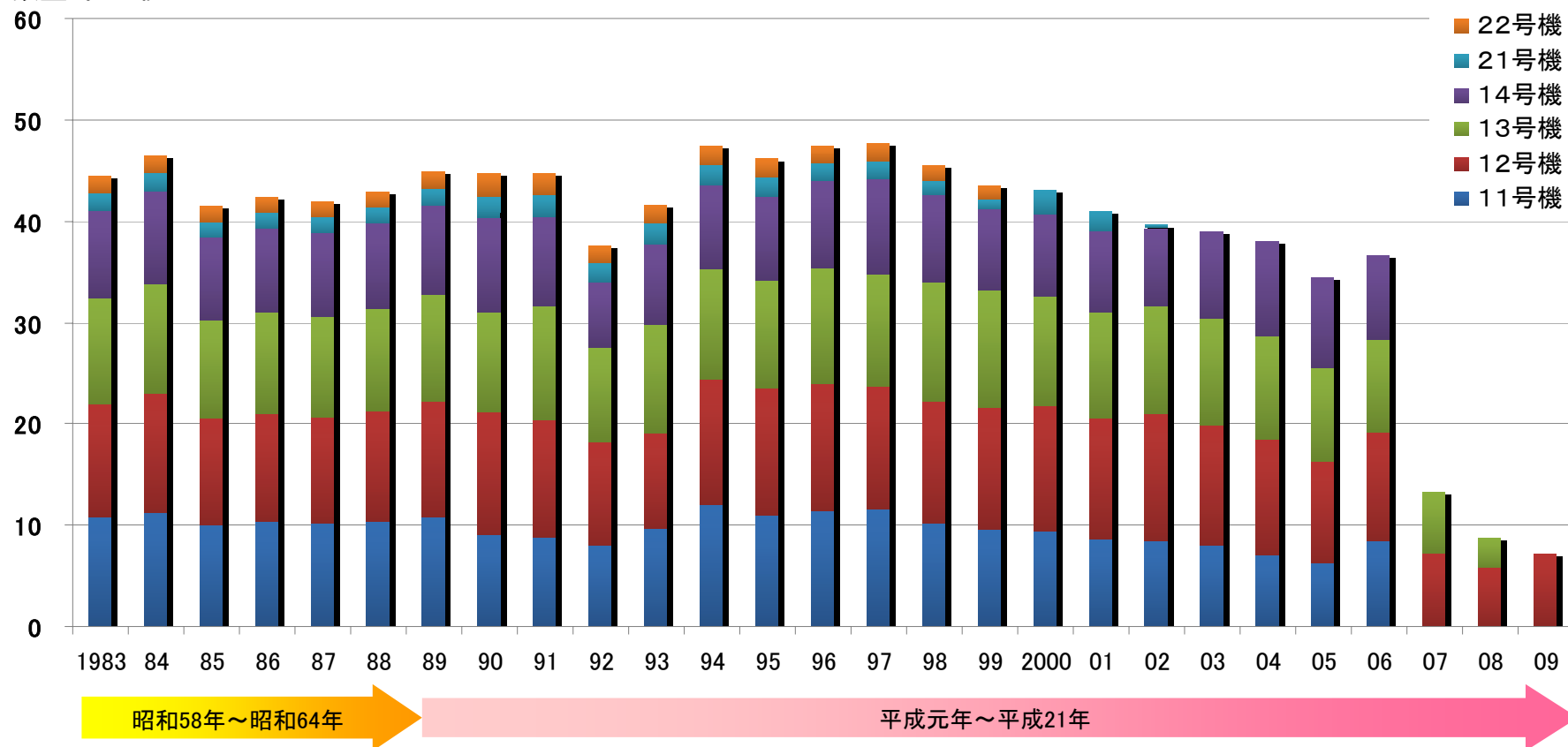


当社国内工場 年度別 一般白熱電球出荷数量



鹿沼工場 一般白熱電球 ライン別生産推移 1983年(昭和58年)～2009年(平成21年)

数量:百万個



主な国内電球製造工場・ランプ標章の変遷



1890
明治23年
白熱舎設立
京橋鎗屋町



1892 ~ 1898
明治25年 明治31年
京橋南鍋町へ移転



1898 ~ 1916
明治31年 大正5年
三田工場(東京工場)



1910 ~ 1960
明治43年 昭和35年
川崎工場(後の堀川町工場)
※設立1908年



1911 ~ 1945
明治44年 昭和20年
大井工場



1920 ~ 1983
大正9年 昭和58年
小倉工場(後の北九州工場)

1925
大正14年



1962
昭和37年



※1950年より電球以外で使用

1984
昭和59年



1952 ~ 1968
昭和27年 昭和43年
横須賀工場
※設立1948年

設備移管



1983 ~
昭和58年
鹿沼工場
※設立1972年

白熱電球 2010年3月 製造中止対象機種

● 2010年3月度末 E26口金 一般白熱電球(一部特殊含む) 103機種を製造中止

分類	品種			品種数	生産停止時期
E26口金 一般白熱電球 特殊電球	ホワイトランプ		長寿命タイプ	8	2010年3月末
			10%節電タイプ	18	2010年3月末
			5%節電タイプ	3	2010年3月末
			その他(150W以上除く)	8	2010年3月末
	ホワイトボール		φ60	3	2010年3月末
			φ70	6	2010年3月末
			φ80	8	2010年3月末
			φ95	21	2010年3月末
	クリヤーボール		φ60	7	2010年3月末
			φ80	6	2010年3月末
	ウスシリカ			5	2010年3月末
	セミホワイト			6	2010年3月末
	パステルカラーランプ		一般電球形	4	2010年3月末

白熱電球 継続対象機種（2010年3月現

※カタログ掲載商品

- 当面、代替製品の無い特殊電球は製造を継続します。（多機種あるため例示は一部機種）

サイズが小さい電球



ミニクリプトン電球



ミニクリプトン形



ホワイトボール
(G50・E17口金)

光色に独特の特色がある電球



クリアーランプ



昼光ランプ



ブルーソフトランプ



ファンタジア

スポット光源としての特有の機能・構造がある電球



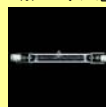
ダイクロタイプ



JDタイプ



ピンタイプなど



両口タイプ

※ハロゲン電球は全て対象外

反射形など特殊用途電球



各種レフランプ



クールビーム



カラービームランプ



耐震電球



装飾電球



インテリアランプ



ミシン球



赤外線照射用電球



色電球



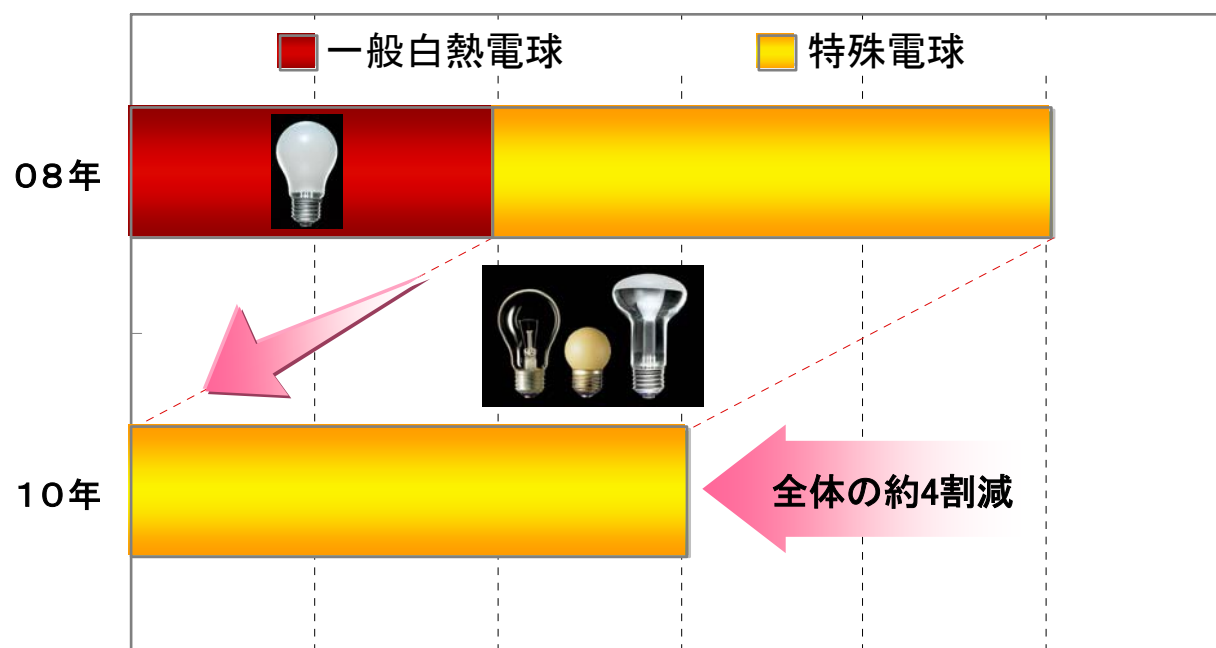
低誘虫電球（右はベトナム用）

※上記以外で、調光器を使用されているお客様向けに
専用電球（E26口金クリプトン電球）を当社長井工場で製造する予定。
カタログ非掲載、保守・メンテナンス専用、注文販売のみの対応を予定しています。

一般白熱電球製造中止における事業影響

- 当社 白熱電球分類において数量ベースで 約40%が製造中止。

事業影響度（出荷数量ベース）



東芝の事業領域

電子デバイス

社会インフラ

グローバル競争力を持った
トップレベルの複合電機メーカー

新たな
注力事業

デジタル
プロダクツ

家庭電器

環境調和型事業の加速

東芝の強みの相乗効果が見込める事業領域に注力

世界トップレベルの
エネルギー・
環境技術

×

多様なニーズに
対応できる
システム構築力

×

豊かな価値を
創造する
製品・サービス

新照明システム事業を新たな注力事業
の一つとして位置付け事業活動を強化

CO₂削減への貢献

エコ・リーディングカンパニーとして世界の低炭素化をリード

エネルギーとプロダクツ2つのアプローチによるCO₂の削減

エネルギーアプローチ

原子力発電

太陽光発電

火力発電
高効率化

水力発電

地熱発電

CCS（二酸化炭素回収・貯蔵）

エコプロダクツアプローチ

SCiB（二次電池）

燃料電池

高効率モーター

インバータ

高効率照明（LED照明）

エレベータ

家電 AV

空調機械

新照明システム事業を東芝グループの 新たな注力事業の一つとして位置付け事業活動を強化

- **新照明ビジネスに関わる幅広い事業範囲及びグループの総合力**
 - ・ デバイス・素材・光源開発技術、多様なアプリケーション、グローバルインフラ(拠点・人財)
- **ラインナップ拡充**
 - ・ 様々な照明シーンに合わせた商品ラインナップの提供
- **グローバル事業展開の推進**
 - ・ 海外での事業規模拡大に向け、現地でのマーケティングを強化
- **資源投入による事業の拡大加速**
 - ・ 注力事業として経営資源を投入

新照明システム事業への東芝グループの取り組み

東芝グループの総合力を発揮

新照明システム事業

一般照明事業

一般照明器具およびランプ

産業用照明事業

バックライト、車載照明

材料・部品事業

LED材料/LED部品

- 東芝グループの技術力（研究開発センター・生産技術センター）
- グローバルインフラ（営業拠点・人財）

LED電球 商品戦略

LED電球

ハイスペック

・一般電球形 8.7W

業界最高の明るさと効率※1を、
こだわりの電球形状で実現。平成21年度省エネ大賞受賞

※1 「一般電球形8.7W」昼白色相当は一般電球形(PS形)の全光束800lm以上のクラスにおいて約93lm/Wの効率
電球色相当は600lm約69lm/W 2010年3月 現在当社調べ



バリエーション

・ミニクリプトン形 3.4W

消費電力3.4Wで明るいE17口金LED電球

・調光器対応 4.5W/7.1W

0～100%※のなめらか調光を実現

※ 調光器によっては明るさの下限付近でチラツキが発生する場合があります。又電源電圧の変動などによってチラつく場合があります。



スタンダード

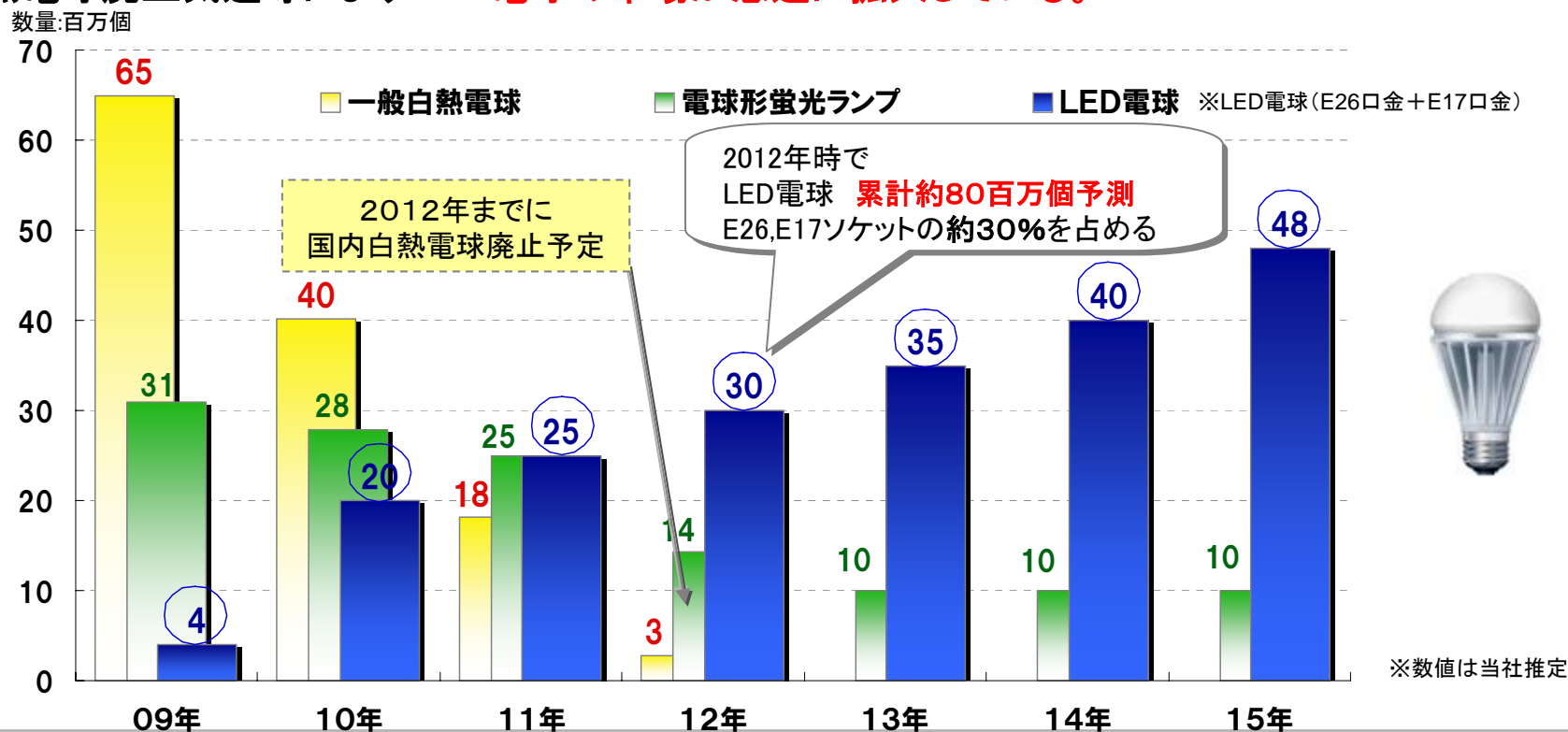
・一般電球形 4.6W/6.4W

経済性を重視したリーズナブルなLED電球
中心から明るく、白熱電球により近いひかりかた



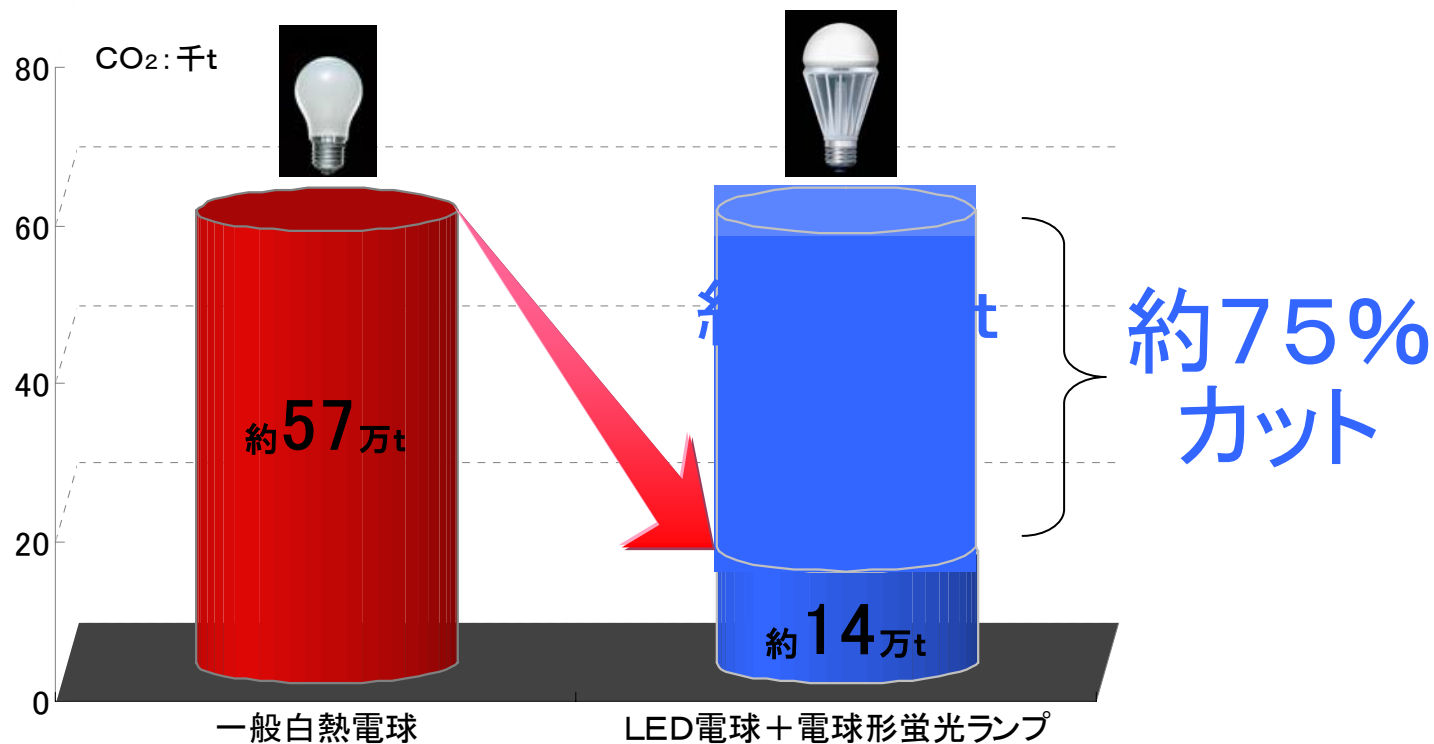
電球類 業界全体 需要予測

- LED電球の価格低減やラインアップ充実及び、
白熱電球廃止気運等により**LED電球の市場が急速に拡大している。**



一般白熱電球製造中止によるCO₂年間削減

- 製造中止対象白熱電球の08年当社出荷実績約2千万個（輸入分含む）をLED電球・電球形蛍光ランプに置き換えた場合年間約43万トンのCO₂が削減可能と推定される。



新照明システム 商品ラインナップ拡充

- 従来照明のReplaceに加えて「LEDならではの新しい光の価値創出」



LEDユニットフラット形 商品戦略



世界でプロモーションを推進



LED電球 広告展開について

拡大するLED照明市場に向けて、テレビ・新聞・雑誌などのメディア露出を増やし、需要喚起及びエコポイント交換制度の認知促進もバックアップします。

●テレビ・ラジオ



天海 祐希さんを 案内役として
「LEDは東芝」を訴求します。

●新聞



●雑誌・Web



終息記念品について



信頼のあかり120年



先人の情熱と努力で、
ともされたあかりが、
人々の生活を明るく照らしてきました。

その役割の終息を向えるにあたり、
先人への畏敬と
次なるあかりづくりを目指すという、
当社の決意を示す記念の品となっています。



TOSHIBA

Leading Innovation >>>

